

屋台や各地の名物を堪能！

今年も元気に「ウキわい」開催！

9月1日、14回目となる「只見駅前通りウキウキわいわいフェスタ」が開催され、今年も町内外から多くの方が訪れました。

駅前通りには、お祭りの屋台に加え、「栃尾の油揚げ」（長岡市）や「さつまいもまんじゅう」（三条市）、「ウニの貝焼き」（いわき市）といった町外の特産品も並びました。また、三條太鼓（三条市）、千曲川坂城陣太鼓（長野県坂城町）の演奏などが披露され、会場は大いに盛り上がりました。

同行事は子供たちにも人気のイベントで、当日はみこしや屋台を楽しむ子どもたちの姿が印象的でした。



▲開会セレモニーでの福餅まきも大賑わい！



▲町旗を受け取る軟式野球の馬場大輔監督(上)とソフトボールの馬場秀明監督(下)

選手の皆さんの活躍を祈念して

只見町チームの激励会を行う

9月3日、第13回市町村対抗県軟式野球大会と第6回市町村対抗県ソフトボール大会に出場する只見町両チームの激励会が役場で行われました。激励会では菅家町長が両チームの監督に町旗を手渡し、エールを送った後、小林拓矢主将（軟式野球）が「当日までできることをやってベストな状態で臨みたい」と、佐藤佑介主将（ソフト）が「フェアプレーの精神を忘れず、2勝を目標に頑張りたい」と決意表明をしました。

軟式野球は9月21日・28日の1・2回戦に見事勝利し、10月5日に小野町と3回戦を、ソフトボールは10月12日に会津美里町と初戦を行います。

第25回福島県スポーツ少年団南会津支部バレーボール大会

只見バレーボールクラブが優勝・準優勝！

8月31日、只見町町民体育館で同大会（男女混合）が開催され、只見バレーボールクラブA（6年生）が優勝、クラブB（5年生以下）が準優勝という好成績を収めました。同大会には、郡内から6チームが参加して熱戦を繰り広げましたが、決勝戦が地元・只見町の2チーム同士の対戦だったこともあり、会場は大きな盛り上がりを見せました。

この後は、11月9～10日に開催される「第42回福島県小学生バレーボール選手権大会」に出場する予定です。



▲優勝した只見バレーボールクラブAの皆さん。おめでとうございます！

豊作などを祈願して 各地で「祭礼」が行われる

9月5日、町の祭礼が各集落で執り行われ、町内が活気に包まれました。毎年9月5～6日は、豊作などを祈願して祭礼が行われており、町内各地に大きなのぼりが掲げられます。当日は、町内の小・中学校も休校となることから子どもたちがおみこしを担いだり、山車を引いたりする集落もあります。

黒谷町・蓮ノ原地区では、たくさん子どもたちが、沿道の人たちと一緒に元気な掛け声をかけながら、おみこしとともに地域を練り歩きました。その後、朝日振興センター前で綿あめやかき氷などがふるまわれ、子どもたちはお祭りの味を楽しんでいました。



▲おみこしとともに地域を練り歩く子どもたち（黒谷町・蓮ノ原地区）

今年は人文字撮影も！

3地区で町民運動会を盛大に開催



▲ドローンを使い、只見で「ツ」、朝日で「ナ」、明和で「グ」の文字が撮影された（写真：明和地区）

9月15日、毎年恒例の町民運動会が3地区で開催され、お年寄りから子どもまで多くの皆さんが参加しました。雨天により明和地区のみでの開催だった昨年とは打って変わり、今年は晴天のもと全地区で無事に開催され、各地で大きな盛り上がりを見せました。また、町制施行60周年に伴い記念誌に掲載する人文字の撮影も行われ、参加者全員で「ツナグ」の人文字を作りました。今回撮影された人文字は、今後、発行予定の60周年記念誌に掲載される予定です。皆さんどうぞお楽しみに！



▲関所やぶり2（町下町民広場）



▲いっぶくしてけやれ～（朝日小学校校庭）



▲6色綱引き（明和小学校校庭）

「奥会津スタディツアー」の開催を通して 多くの大学生が来町

9月12～13日、福島県と沿線市町村で策定した只見線利活用計画「奥会津サテライトキャンパス整備事業」の一環として「奥会津スタディツアー」が行われ、会津大学・会津短大・拓殖大学・専修大学から約40人の学生が来町しました。同ツアーは、只見町の地域資源を活かした学生の学び場づくりを目的に初めて開催されたものです。参加した学生は、これまでの研究成果の発表と町民を交えたワークショップ等を通じ、地域資源の活用方法などについて熱い議論を行いました。

今年6月に会津大学と只見町が連携協定を結んだことにより、今後も会津短大等とJR只見線を活用した地域振興策の検討などが進められる予定です。



▲参加した皆さん。2日間の日程を終え、只見線で帰路に着いた

1人1人の園児が主役 各保育所で運動会！

9月18～20日、3地区保育所の運動会が開催され、園児たちが元気いっぱい各種目に取り組みました。会場には、保護者や地域の方々など多くの皆さんが訪れて園児たちに声援を送り、園児たちもそれに後押しされるよう一生懸命に頑張る姿を見せていました。

どの保育所でも保護者や地域の皆さんが積極的に種目に参加し、笑顔で取り組む姿がとても印象的でした。園児の頑張る姿は会場の皆さんに元気を届けたことでしょうか。園児のみんな、よく頑張ったね！



▲「ちよっこ出でてけやれ〜!」(18日 只見保育所)



▲「くだもの狩りへGO!」(19日 朝日保育所)



▲「クロネコヤマトの宅急便」(20日 明和保育所)

只見線や地域の魅力を発信

「貸切列車で行く、只見線サイクリング」

9月22～23日、同イベントが開催され、県外を中心に34人の方が参加しました。只見線車両に自転車を積み込み来町した皆さんは、2日間にわたり、町内や金山町、六十里越峠を越えて魚沼市周辺をサイクリングしました。参加した皆さんからは「沿線の田園風景やダム湖の景色が美しく、自転車で走るのがとても心地よい」という声が多く上がり、只見線沿線の魅力を伝えることができた2日間となりました。

また、22日には「只見線地産地消ツアー」として臨時列車「ねっか焼酎列車」が運行され28人の方が米焼酎「ねっか」や「只見線応援弁当」を味わいながら、各種トークイベントなどを楽しみました。

※上記ツアーは只見町観光まちづくり協会が只見町からの委託を受けて実施したものです。

▶六十里越峠を登る



▲只見線サイクリングに参加した皆さん（JR只見駅で）

素晴らしい演奏とともに交通安全を呼びかけ 交通安全鼓笛パレード



▲朝日小学校パレード（9月17日）

9月下旬、秋の全国交通安全運動期間（9月21日～30日）に合わせ、各小学校児童による鼓笛パレードが実施されました。パレードには、交通安全母の会や交通安全協会、中学生なども参加し、沿道の皆さんに交通事故防止を呼びかけました。

児童たちは、この日のために練習してきた成果を存分に発揮し、素晴らしい演奏を地域の皆さんに届けました。また、朝日地区（朝日小学校）のパレードでは、只見ホーム前に集まった方々に演奏を披露し、会場から大きな拍手が送られていました。



▲只見小学校パレード（9月24日）



▲明和小学校パレード（9月30日）